

## 仕 様 書

製品名称	H.264 対応 IP 映像エンコーダー MEDIAEDGE LEB Express2	
型 番	ME-LEBEXP2 / ME-LEBEXP2-Y5 (5年保証モデル)	
JAN コード	ME-LEBEXP2	4562393840794
	ME-LEBEXP2-Y5	4562393840800



### ■特長

#### ●H.264 ハイビジョン映像配信

HDMI 端子及びコンポジットで入力された映像をリアルタイムに H.264 フォーマットへエンコードし、ストリーミング配信を行うことが可能です。

#### ●低遅延モードに対応

低遅延モードでは LEB Express2-MEDIAEDGE Decoder 間で遅延時間はおよそ 0.5 秒。  
低遅延モードと通常モードは、Web コンソールによる設定で切り替えます。  
低遅延モードでは音声は MPEG-1 Audio Layer2 のみ、対応デバイスは MEDIAEDGE Decoder のみなど、動作に制約があります。

#### ●IPv4 および IPv6 アドレス

IPv4 および IPv6 アドレスに対応しています。

#### ●FEC 機能

FEC (Forward Error Correction) 機能により、配信中データの欠落や誤りが生じた場合のエラー訂正が可能です。

#### ●Web サーバー機能

HTML メニューを使用し、各端末に対しコンテンツメニューを提供します。  
MEDIAEDGE Decoder などと組み合わせ、MEDIAEDGE-SVS4 を使用しなくてもライブ配信システムの構築ができます。  
また、Web ブラウザから機器の設定、状態監視、ファームウェア更新を行うことが可能です。

#### ●リモートシリアル機能

MEDIAEDGE Decoder などと組み合わせ、端末のシリアルポートに入力した信号をネットワーク経由でシリアルポートから出力、シリアルポートから入力した信号を MEDIAEDGE Decoder 等の端末のシリアルポートから出力することができます。

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# MEDIAEDGE

## ●WOL

WOL(Wake On LAN)に対応。スタンバイ状態からネットワーク経由で本装置を起動することが可能です。

## ●LEB SDK

機器の設定や探索、動画や静止画キャプチャなどが行えるソフトウェアを開発するための SDK が付属しています。

※動画や静止画のキャプチャを行う場合は再生端末ソフトウェア「MEDIAEDGE-SWT4」が必要です。

※通常遅延モードで使用ください。

## ●MEDIAEDGE Finder

UPnP を用いて MEDIAEDGE 製品の検出を行う便利なツールソフトが付属しています。

このツールを使用すれば IP アドレスを指定することなく、ネットワーク接続された MEDIAEDGE 機器を簡単に見つけ出すことができるため、機器の IP アドレスが不明な場合でも容易に機器設定ができます。

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## ■ハードウェア仕様

<b>対応製品</b>	
サーバーソフトウェア	MEDIAEDGE-SVS4
デコーダー	MEDIAEDGE Decoder ※低遅延モードに対応しています。 MEDIAEDGE-STB4/STB4H、HDMA-4100 ※低遅延モードに対応していません。
PC ソフトウェア	MEDIAEDGE-SWT4 ※低遅延モードに対応していません。
<b>ネットワークインターフェース</b>	
形式	100Base-TX、1000Base-T Ethernet/IEEE802.3 フレーム形式に準拠 オートネゴシエーション対応 フルデュプレックス対応
端子	RJ45 モジュラコネクタ × 1
<b>HDMI 映像入力</b>	
対応フォーマット (通常遅延モード/ 低遅延モード)	1920×1080/59.94i、1280×720/59.94p、720×480/59.94i、 720×480/59.94p、640×480/59.94p 1920×1080/50i、1280×720/50p、720×576/50i、720×576/50p ※HDMI の 480p、576p および VGA は 720p に嵌め込み合成されます。
HDCP	非対応
端子	HDMI コネクタ × 1
<b>デジタル音声入力</b>	
形式	ステレオ LPCM ※HDMI 信号に重畳
<b>アナログ映像入力</b>	
対応フォーマット	720×480/59.94i (NTSC) 720×576/50i (PAL) ※クローズド・キャプション非対応
端子	BNC (コンポジット) × 1
負荷インピーダンス	75Ω
<b>アナログ音声入力</b>	
形式	ステレオライン入力(アンバランス) ※ソース入力が HDMI の場合に、デジタルオーディオの代わりにオーディオソースとして選択することが可能です。 ※ソース入力がコンポジット入力の場合に、オーディオソースとして使用します。
端子	ピンジャック(ステレオ 1 系統)
最大入力レベル	2Vrms
入力インピーダンス	47kΩ
<b>シリアルポート</b>	
形式	RS-232C
端子	DSUB-9 ピン(オス) × 1
<b>USB ポート</b>	
形式	USB2.0 準拠 Host ポート
端子	USB タイプ A × 1 (バスパワー 500mA (Max))
<b>定格</b>	

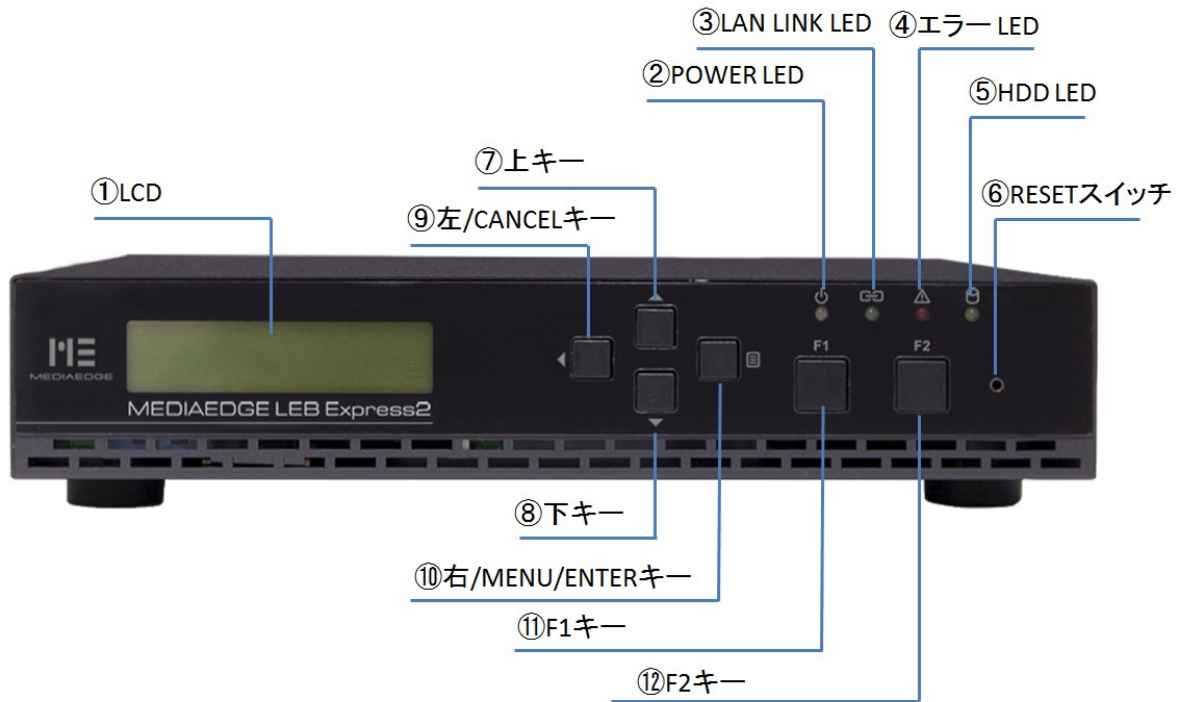
・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

電源電圧	AC アダプター	入力: AC100V~240V (50Hz/60Hz) 出力: DC12V 3A (Max)
	本体	入力: DC12V 2.6A (Max) スタンバイモード: 0.2A
	最大消費電力	通常動作: 23W スタンバイモード: 3W
温度条件	動作温度範囲	5~40°C ※結露なきこと
<b>その他</b>		
外形寸法	W215×D200×H40mm (端子、突起物、ゴム足含まず)	
本体質量	約 1.9kg (AC アダプターを除く)	

<b>ストリーム形式</b>		
映像符号化形式	ISO/IEC14496-10 (H.264/AVC) High Profile Level4.0 準拠	
映像画素数	1920×1080/59.94i、1440×1080/59.94i、960×1080/59.94i 1280×720/59.94p、720×480/59.94i、 1920×1080/50i、1440×1080/50i、960×1080/50i 1280×720/50p、720×576/50i	
映像ビットレート (推奨値) ※下限値は推奨値の 1/4 まで入力可能	1920×1080/59.94i、50i	6Mbps~24Mbps (High Profile Level4.0)
	1440×1080/59.94i、50i	5Mbps~24Mbps (High Profile Level4.0)
	960×1080/59.94i、50i	3Mbps~24Mbps (High Profile Level4.0)
	1280×720/59.94p、50p	4Mbps~24Mbps (High Profile Level4.0)
	720×480/59.94i	3Mbps~10Mbps (High Profile Level3.0)
	720×576/50i	3Mbps~10Mbps (High Profile Level3.0)
GOP 構造	IBBP (通常遅延モード)、PPPP (低遅延モード)	
音声符号化形式	MPEG-1 Audio layer2、Dolby Digital (2ch) 低遅延モードは MPEG1 Audio のみ対応	
オーディオ サンプリング周波数	48kHz	
音声ビットレート	MP2	32 (Mono)/64、96、128、192 (Stereo/Mono)/ 256、320、384kbps (Stereo)
	Dolby Digital	64、96 (Mono)/128、192 (Stereo/Mono)/ 256、320、384、448kbps (Stereo) ※AGC 機能は常に有効
多重化	ISO/IEC 13818-1+Amd3 準拠 MPEG-2 トランスポートストリーム (音声 MP 時)	

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## 本体 前面図



①	<b>LCD</b> 現在のステータス、設定メニューを表示します。
②	<b>POWER LED</b> MEDIAEDGE LEB Express2 動作時に点灯します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消灯: 電源がはいっていません。</li> <li>・ 橙色点灯: スタンバイ状態です。</li> <li>・ 橙色点滅: ファームウェアを更新中です。</li> <li>・ 緑色点灯: 動作中です。</li> <li>・ 緑色点滅: 起動中/終了中です。</li> </ul>
③	<b>LAN LINK LED</b> ネットワークの状態を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消灯: ネットワーク機器と接続されていません。</li> <li>・ 点灯: ネットワーク機器と接続中で、データを送受信していません。</li> <li>・ 点滅: ネットワーク機器と接続中で、データを送受信しています。</li> </ul>
④	<b>エラーLED</b> MEDIAEDGE LEB Express2 のエラー検出時に点灯します。
⑤	<b>HDD LED</b> 使用してしません。

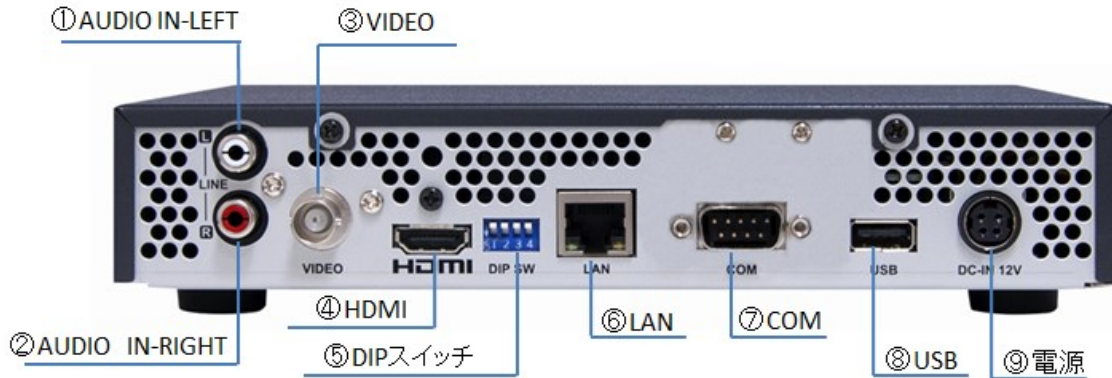
・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# MEDIAEDGE

⑥	<b>RESETスイッチ</b> 緊急時のリセットに使用します。押してすぐに離すとリセットします。 3秒以上押しつづけた場合は「メンテナンスモード」へ移行します。 通常は使用しないでください。
⑦	<b>上キー</b> 設定メニュー操作時に上の項目に移動します。
⑧	<b>下キー</b> 設定メニュー操作時に下の項目に移動します。
⑨	<b>左/CANCELキー</b> 設定メニュー操作時に1つ前の項目に移動/キャンセルキーとして使用します。
⑩	<b>右/MENU/ENTERキー</b> 設定メニューを表示/設定メニュー操作時に項目を選択/確定キーとして使用します。 スタンバイ状態の時に、3秒以上押し続けることで、MEDIAEDGE LEB Express2が 起動します。
⑪	<b>F1キー</b> 使用していません。
⑫	<b>F2キー</b> 使用していません。

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## 本体 背面図



①	<b>AUDIO IN-LEFT</b> アナログオーディオ入力端子(左側)です。
②	<b>AUDIO IN-RIGHT</b> アナログオーディオ入力端子(右側)です。
③	<b>VIDEO</b> コンポジット入力端子(BNC)です。
④	<b>HDMI</b> HDMI 入力端子です。
⑤	<b>DIP スイッチ</b> MEDIAEDGE LEB Express2 緊急時にのみ使用します。 SW1: 工場出荷時に戻します。 SW2、SW3: 使用しません(常時 OFF で使用) SW4: IP アドレスの設定にかかわらず強制的に DHCP、AUTO IP から取得します。 ※上が OFF、下が ON です。
⑥	<b>LAN</b> Ethernet ケーブル接続端子です。
⑦	<b>COM</b> RS-232C(D-SUB 9ピン)端子(ハードウェアフロー制御可能)です
⑧	<b>USB</b> USB デバイスを接続する端子です。
⑨	<b>電源</b> 付属の AC アダプターを接続します。 ※付属の AC アダプター以外は絶対に使用しないでください。

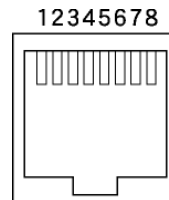
・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## コネクタピン配置

### ■100Base-TX/1000Base-T Ethernet (LAN)

RJ45

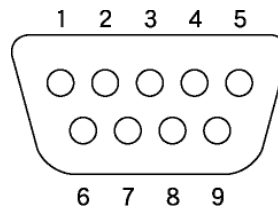
Pin#	Signal Name
1	TP0+
2	TP0-
3	TP1+
4	TP2+
5	TP2-
6	TP1-
7	TP3+
8	TP3-



### ■Serial port

DSUB-9 male

Pin#	Signal Name
1	(open)
2	RD
3	TD
4	DTR*
5	GND
6	DSR*
7	RTS
8	CTS
9	(open)



\*Internal short

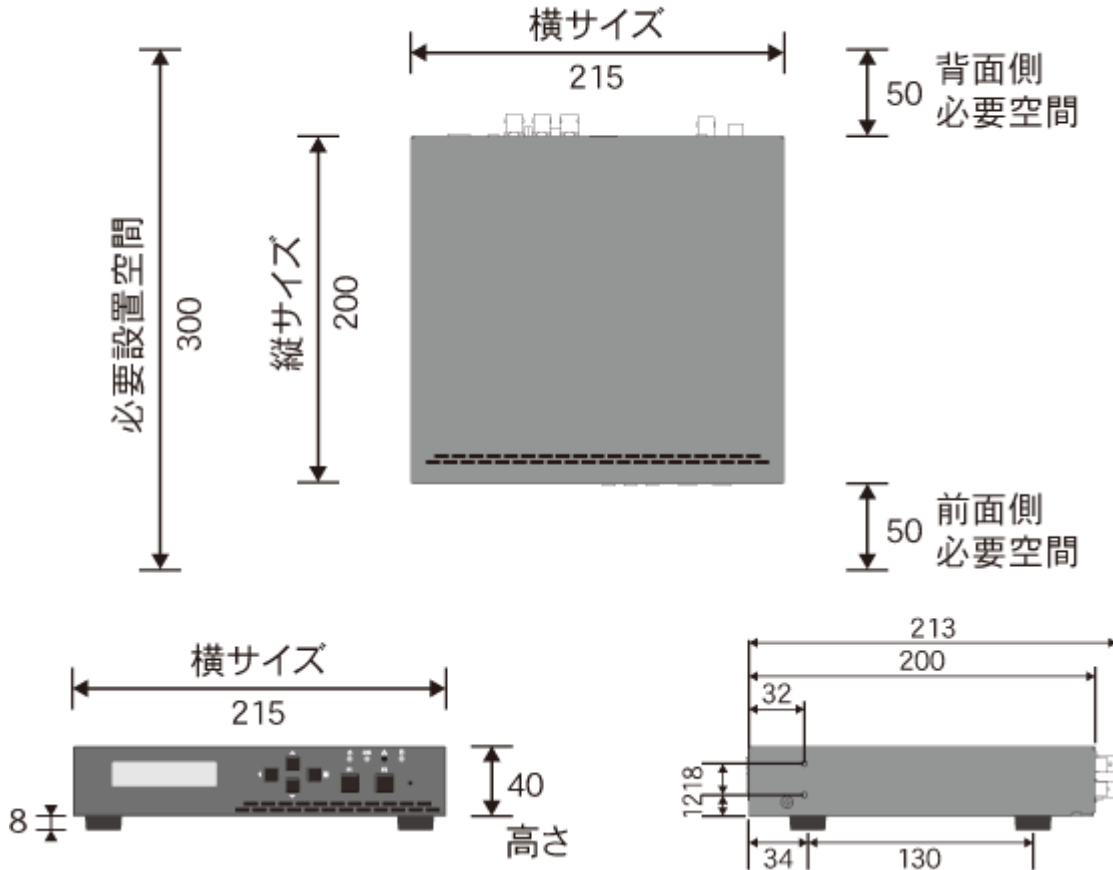
・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



# MEDIAEDGE

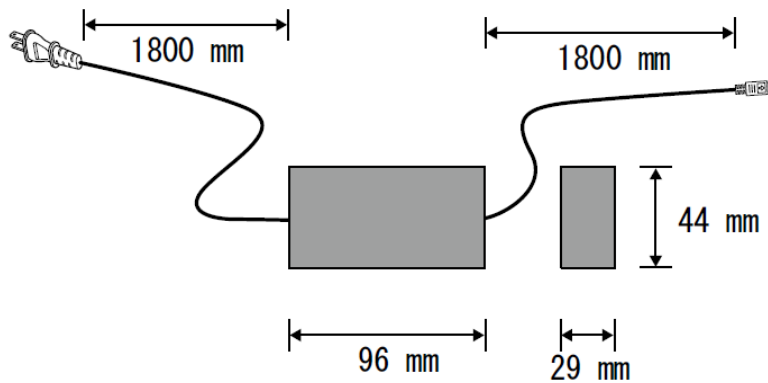
## 外形寸法図・設置図

(単位 mm)



※背面側必要空間は使用するケーブルにより異なります。  
※本機は前面吸気、背面排気です。

### <AC アダプター寸法>



・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。